

J-LEAP

主催：国際交流基金

共催：東北大学国際文化研究科

東北大学高度教養教育・学生支援機

Japanese Language Education

Assistant Program

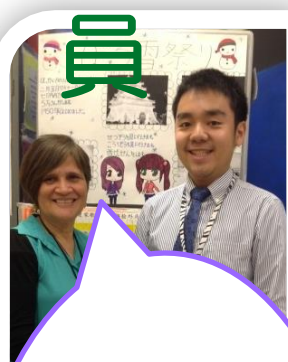
活動

報告会

米国若手日本語教員

派遣事業

J-LEAP は、意欲のある若手日本語教員（アシスタントティーチャー：AT）を米国の初中等教育機関に最長 2 学年間派遣し、リードティーチャー（LT）と一緒にチームティーチングを行い、授業、教材・カリキュラム作成、宿題・テスト評価等の補助活動を行うほか、受入機関や地域における日本文化・社会理解促進に関する活動を行い、現地校での日本語の授業を更に盛り上げ、日本語プログラムを強化することを目的としています。



任期を終えて
帰国した
吉田篤矢さん
より、直接
☆AT 業務
☆現地の日本語
教育事情等
について聞ける
チャンス！

日時：11 月 30 日(水)16:20～17:50

会場：東北大学 川内北キャンパス 講義棟 A 棟 4 階 403 教室

アクセス：仙台市地下鉄東西線 川内駅 キャンパス直結

お申し込み方法：件名を「11 月 30 日報告会(仙台)参加希望」として、報告会前日までに以下①～④をご記入のうえお申し込みください。

☆①氏名(フリガナ) ②電話番号 ③E メールアドレス ④所属

☆E メール：jfkouza@jpf.go.jp

☆国際交流基金 日本語事業部 米国若手日本語教員(J-LEAP)担当 宛

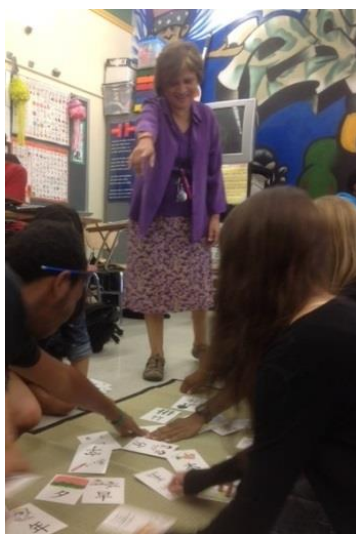
参加
無料！

J-LEAP 活動報告会 当日の流れ



内容

- 開会挨拶
(東北大学高度教養教育・学生支援機構准教授 菅谷奈津恵)
- 「世界を舞台に—国際文化研究科での学び」
(東北大学国際文化研究科教授 高橋大厚)
- 基金・J-LEAP 事業説明(国際交流基金 松岡愛美)
- J-LEAP AT 経験者 活動報告(J-LEAP 3 期吉田篤矢)
- 質疑応答
- 閉会



👉 J-LEAP について詳しくは 👈

<http://www.jpff.go.jp/j/project/japanese/teach/dispatch/voice/j-leap/>

活動内容例

- 2 学年間の任期中に...
- ・LT とのチームティーチング
 - ・授業準備や採点
 - ・日本語授業補佐や事務的補助
 - ・地域における日本イベント企画・運営
 - ・日本社会や文化に関するプレゼンテーションや授業
 - ・日本語教育促進活動のための他校訪問 など



AT の方は...

- ・日本語を母語とし日本国籍を有する方
- ・応募時点で満 35 歳未満の方
- ・日本語教育についての基礎的な知識・技能をお持ちの方
- ・普通自動車第一種運転免許
(国際免許証)を取得している方

J-LEAP

共
催

JAPAN FOUNDATION
国際交流基金



THE LAURASIAN
INSTITUTION

※平成 29 年度 J-LEAP 公募情報は 11 月下旬に当基金 HP に掲載予定です。